受　章　者　名　簿　　（敬称略）

功労表彰

氏　　名	功　労　内　容
玉　木　守　二	平成17年から7期21年間にわたり、町固定資産評価審査委員会委員として、また、令和7年からは委員長を務めるなど、固定資産の評価の適正化に尽力された。

功績表彰

氏　　名	功　績　内　容
太　田　好　友	平成26年から４期12年間にわたり、町林業委員として、町有林の管理に尽力された。
塚　田　　明	平成25年から4期12年間にわたり、民生児童委員及び福祉委員として、また、令和元年からは、町民生児童委員協議会会長、町福祉委員委員長を務めるなど住民福祉の向上に尽力した。
工　藤　誠　一	平成31年から７年間にわたり、公益財団法人さかきテクノセンター センター長として、企業の課題解決に資する多角的な支援を推進し、町内製造業の発展に尽力された。
古　谷　　哲	26年間にわたり、町消防団第８分団員として、副分団長も務め、地域における防災活動に尽力された。
小　林　広　和	22年間にわたり、町消防団第５分団員として、分団長も務め、地域における防災活動に尽力された。
清　水　　悠	21年間にわたり、町消防団第５分団員として、分団長も務め、地域における防災活動に尽力された。
小宮山　　剛	21年間にわたり、町消防団第８分団員として、分団長も務め、地域における防災活動に尽力された。
宮　澤　和　樹	20年間にわたり、町消防団第9分団員として、分団長も務め、地域における防災活動に尽力された。

坂城町では、町に培われてきた高度な技能・技術の継承と習得、子どもたちへの「ものづくり教育」支援、新技術・新産業の創出や発明に対する支援など、子どもから大人まで、技能を尊重する機運をつくる「坂城ＷＡＺＡパワーアップ事業」を実施しています。

この表彰は、その一環として、ものづくり分野における優秀な技能者及び新技術の創出などをされた方を表彰するものです。

坂城ＷＡＺＡパワーアップ事業表彰

優秀技能者表彰

（敬称略）

氏　　名	技　能　功　績　内　容
株式会社 都筑製作所 水　野　裕　介	国家検定２級機械加工（マシニングセンタ作業）技能士として活躍。伝統的な技能競技大会である「コマツ技能オリンピック」小山地区マシニングセンタ部門で最優秀賞を獲得するなど卓越した技能を有し、NCフライスやマシニングセンタ等を駆使した高度な加工技術で試作品や治具部品の製造､刃具の再研磨等を担い、生産ラインのリードタイム短縮や量産ラインの維持・向上に貢献している。

新技術・発明表彰

（敬称略）

氏　　名	新　技　術　・　発　明　内　容
株式会社 アルプスツール 中　島　博　樹	小型自動旋盤において、熟練作業者の経験や勘に依存せず、誰でも容易に高精度な段取り作業を可能とする機構を開発した。工具交換作業時間の短縮によって機械のダウンタイムを削減し、生産性向上とコスト削減に大きく寄与している。また、自社の枠を超えて「オープン規格」とすることで、自動旋盤業界全体の底上げと日本全体のモノづくり産業の生産性向上や品質向上に貢献している。
株式会社 竹内製作所 野々村　健　吾 渡　辺　孝　広 佐　藤　智　規	作業用車両（ホイール式油圧ショベル等）の制御技術として、走行停止状態や油圧ポンプ吐出圧、エンジン負荷率を監視し、エコモードとスタンダードモードを自動で切替えるシステムを開発した。十分な作業力を確保しつつ、燃料消費と二酸化炭素排出量の削減を実現した。オペレーターの手動切替えの手間や疲労を軽減し、集中力向上と優れた作業効率をもたらすことで、環境負荷低減と生産性向上に大きく貢献している。